

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	成人歯科検診事業				事業番号	011-180	
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康推進	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
			有	取組の方向性	①健やかな生活習慣の形成					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			さかい健康プラン						
3	事業開始年度			平成 8 年度			点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			健康増進法 歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		満30歳・35歳・40歳・50歳・60歳・70歳・71歳・72歳・73歳・74歳の堺市民と堺市民で75歳以上の生活保護受給者(令和5年3月末 年齢別人口120,641人・令和5年4月1日付 75歳以上の生活保護受給者7,817人)				対象数	単位
							128,458	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		生活習慣の改善への意識を高め、市民主体の健康増進の実践へ結びつけることにより、市民がいつまでも食べることを楽しめるよう、生涯にわたる口腔の健康を維持することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		・堺市内協力歯科医院で口腔内診査及び歯みがきポイントなどの口腔衛生指導を実施。 ・71歳以上の市民には、口腔内診査及び歯みがきポイントなどの口腔衛生指導に口腔機能チェックを追加して実施。 ・自己負担500円（市民税非課税世帯、生活保護世帯の方は、申請手続きにより無料）。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		一般社団法人堺市歯科医師会、一般社団法人狭山美原歯科医師会					
10	公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	成人歯科検診受診率	%	目標値	2.1	1.8	0.9	0.9	
			実績値	0.8	0.6			
			達成率	37%	34%			
	当該指標を選定した理由	歯科口腔保健推進計画の目標値でもある、定期的な歯科検診やかかりつけ歯科医を持つ割合の増加を図るため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値：対象年齢別人口に対する実績値割合（直近3年間で最も高い実績値を採用）で算定。実績値：成人歯科検診受診率						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	成人歯科検診受診者数	人	目標値	2,409	2,070	1,040		
			実績値	928	748			
			達成率	39%	36%			
		当該指標を選定した理由	歯科口腔保健推進計画の目標値でもある、定期的な歯科検診やかかりつけ歯科医を持つ割合の増加を図るため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値：対象年齢別人口に対する実績値割合を（直近3年間で最も高い実績値を採用）算定。 実績値：成人歯科検診受診者数						

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	成人歯科検診事業	事業番号	011-180
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費（a）	6,291	5,595	5,994	4,550	5,689
13	財源					
	国支出金	360	514	466	526	531
	府支出金					0
	市債					0
	その他（ ）					0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	5,931	5,081	5,528	4,024	5,158
14	人件費（b）	1,520	1,540	1,530	1,530	1,490
15	年間経費（c）=（a）+（b）	7,811	7,135	7,524	6,080	7,179

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	決算				R5	決算		
16	需用費	R6	予算	185	185		R6	予算		
		R5	決算	31	31		R5	決算		
	役務費	R6	予算	86	86		R6	予算		
		R5	決算	4,334	3,808		R5	決算		
	委託料	R6	予算	5,444	4,913		R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和4年度	令和5年度
17	① 受診者数	人	928	748
	② 上記①にかかる年間経費	千円	7,135	6,080
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	7,689	8,128
備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	歯周病予防は全身の健康にも影響し、健康寿命の延伸にもつながることから、本市では、国が示す40、50、60、70歳に加え、歯周病の早期発見の機会として30、35歳を追加している。また71歳以上で、オーラルフレイルに関する口腔機能のチェックを含んだ検診を実施している。 検診の必要性について啓発を行いながら、成人歯科検診の受診勧奨を行っているが、受診者数は減少している。 受診者数が減少したに関わらず、単位当たりの経費が増額したのは、受診票の印刷製本費など固定費がかかるためであり、コスト削減には、受診者数を増やす取組が必要である。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	全身の健康と口腔の健康の関連性について指摘されていることや、生涯にわたる歯や口腔の健康が社会生活の質の向上に寄与することを踏まえると、歯や口腔の健康を保つことが不可欠である。 う蝕や歯周病、口腔機能チェックも含めた検診を行うことは、口腔内疾患の早期発見、重症化予防につながる。これらのことから、歯科検診は心身の健康の保持増進、生活の質の向上に重要な役割を果たし、堺市基本計画2025の「健康で長生きできる都市の実現」に寄与するものとする。
----	--